



# 広報

# とね

茨城県北相馬郡利根町役場  
昭和48年1月20日発行 No. 105



## 年頭の御あいさつ 経済成長から福祉充実への歩み

利根町長 小島栄一郎



新春を迎え、皆様方の御繁栄と御健康を心から御祈り申し上げます。

皆様方の御支持を得て、首長の座についてより、ひたすら都市化の奔流に対処しつつ「町民の福祉増進と町勢の伸展」のため、微力を傾注してまいりました。

幸いに議会の積極的な協力と皆様方の深い御理解の下に重点施策が着々遂行されてまいりましたことは、ともに同慶に堪えないところであります。

内外あわただしき中に新しい年を迎え、本年もまた限らない試練に挑む決意でございます。

都市集中の奔流を大胆に転換して民族の活力と日本経済

つづって保存いたしましょう

のたくましい余力を日本列島の全域に向け、展開しようとする「日本列島改造」を町の施策にどう取り入れるかが、今後の大きな課題の一つであると存じます。

経済成長と社会福祉の充実を両立させようとする国の施策ではありますが、当町の如き自主財源に乏しい弱小自治体においての両立は、それぞれ

## 年頭の御あいさつ

利根町議会議長 上原欽治



一九七三年の新春を迎え、町民の皆々様とともに御祝いを申し上げます。むかしから言われているように「歳月人待たず」とか、年月といっものはわれわれの都合にかかわ

れの完べきを期し難く、私はまず、地域開発により、経済成長を図ることが優先すべきであると考へ、農業振興との調和を保ちつつ、企業誘致と大規模宅地造成を積極的に進めてまいりました。

皆様方の御協力により、今や地域開発も順調に進み、町の自主財源も逐次増加してまいりました。経済成長の効果も福祉にむけ、これからの町の基本路線は「経済成長から福祉充実」へ移行することでありましよう。

本年度は、産業振興を配慮しつつ、福祉、文教に厚味を

ならず、あつという間に過ぎ去つてしまいます。したがって昨年度の諸問題に対し、反省し、また本年度に対処研究すべきいとまもなく過ぎ去つた感さえいたします。

文化の高度化に伴う生活環境の急速な変化は、われわれ年代の夢想だにもしなかつたことであり、われわれ町行政に参与する議会人といいたしましても、新しい世代に順応した心構えにて取り組んだ行政を考えなければなりません。

加えた予算措置をとり、ますます多様、高度化する行政需要に対処し、効率的な財政運営を図り、町民福祉の実を挙げたいと存じます。

緑と水に恵まれた環境を保全し、農、工、商ともどもこの繁栄を図り、「明るく豊かな町民生活の実現」こそ、変わらぬ私の政治理念であり、これが具現のため、今年もまた皆様方との対話を持ち、たゆまぬ努力を続けたいと存じますので変らぬ御支援を賜わりますようお願いいたします。

幸いにも利根町は、一昨年の新栄橋の開通とともに、発展度も急速に上昇してまいりました。町自体としても、第一に全町民の念願であった町道の舗装事業を重点策とし、現在九〇%以上完成いたしております。

第二には、教育関係ですが布川小の新築、文間小の校庭拡張、文小の用地取得等がありました。また、東文間地区に建設中の診療所等は、町民の皆様健康管理の面に大いに寄与せられることと申し上げます。また、東文間地区に建設中の診療所等は、町民の皆様健康管理の面に大いに寄与せられることと申し上げます。

ん。なお、同敷地内には、本年度中に中央公民館の新築が予定されておりませう。

また、各小・中学校からの要望諸施設に対しましては、本年度中の宿題でもあり、努力中でもあります。

福祉の面でも町長勇断のもとに、本年一月一日から実施される老人医料の無料化については、特筆すべきであると思っております。

次に皆様の生命財産を守る消防行政についても、近代的な機動化を重点としております。交通事故対策の一環としては、他町村にさきがけて、広報車にて町内くまなく巡回

# 新春におくる老人へのお年玉

## 一月一日から七十才以上の老人医療費の無料化実施に踏み切る

町では、本年一月一日から七十才以上の老人の医療費を全面的に無料とすることに決定いたしました。

これは、町長の方針である経済成長から社会福祉充実への歩みの一環であり、他の市町村にさきがけて、所得制限制を廃し、本人並びに世帯主の所得のあるなしにかかわら

し、他方、進出企業会社の問題であります。あくまでも利根町自体のメリットを重点に会社との関連提携を密にして、悔いのない町作りをモットーとしている次第であります。

さて、以上の事業を執行する予算面についても、財政的規模の小さな当町ではありませんが、小島町長の並々ならぬ渉外的手腕配慮並びに町民の皆様方のひたかたならぬ御協力により、最大限に活用されており、この紙上をお借りして衷心より御礼申し上げますとともに今後ともよろしく御協力を御願ひ申し上げます。

本年はうし年です。それになんて、急がず、あせらず、ねばり強く、前向きな姿勢で町行政に取り組むこと

## 利根町浄化センターの建設について

### 建設について

このたび、布川字三番割地先きに利根町浄化センター（仮称）の建設用地が決定しましたことは、町議会及び関係地主の方々の御協力の賜と深く感謝いたしております。

近年、私たちの生活水準も年々向上し、家庭生活の様式も大きな変化をたどってきた。ところが、各家庭から排出される雑排水は、ほとんどたれ流しの状態になっていきます。そして雑排水は農業用水路に放流されているため、農作物にも被害が出始め、公害問題が起りつつある現状で、新利根川、霞ヶ浦の水質も限界に達しております。

この污水处理問題については、竜ヶ崎市をはじめ、各市町村とも対策を考えてきましたが、いかにしても一町村で何十億という莫大な金がかかりますので、実施の段階にはほど遠いのが実情です。

当町でも竜ヶ崎市を中心に広域下水道計画をたて、国や

をお誓いし、あわせて町民の皆様のお多幸を御祈り申し上げます。年頭の御あいさついたします。

県に陳情してまいりました。

さらに、筑波研究学園都市の排水をもあわせて処理することによって、建設費の大部分を国で負担させようとするので同意をした結果、距離的及び地理的（竜ヶ崎、牛久河内、利根）関係上当町がセンター用地の候補地となったわけです。

その後、浄化センター建設については、町議会内に調査会を設け、関係議員を中心に地主の皆さんと先進地の見学等を二回にわたり実施し、

①公害の問題  
②センター建設に伴い近隣部落及び町がどのような利益を受けるか。

等について種々検討され、このたびの用地決定となったわけです。

この浄化センター建設も新春早々に測量が開始され、四十八年度中に一部が完成されることですが、総工事が完成しますと、全国にも例のない三次処理までをする近代設備をもった立派なセンターができることとなります。


また、この浄化センターの建設と並行して、当町の開発計画であります布川周辺一〇〇ヘクタールの宅地造成が完成時点には、団地内の汚水は同センターに流入されるよう下水道計画を検討中であります。

なお、浄化センターの増設計画（予備施設）もあるやに聞いていますが、明るく住みよい町づくり実現にいつその御協力をお願いいたしますとともに、今後の事業遂行状況については、この紙上をお借りして町民の皆さんに十分納得のいくようお知らせする考えであります。

（開発課）

たばこは町で  
買いましょう

たばこ消費税は、町の大きな財源となります。町の財源確保のため、たばこは町のたばこ屋さんで買うようご協力ください。



# 保育所入所児童を募集

昭和48年度保育所入所希望者の募集につきまして、回覧などでもお知らせしましたが、現在保育所へ入所中の児童のうち、この4月に小学校へ入学される児童がありますので、その児童の補充として後記のとおり入所申請の受け付けを開始いたしましたから希望者は申請してください。

ただし、布川保育園・文間保育所の定員はそれぞれ90人昭和48年1月から開所される東文間保育園の定員は60人で

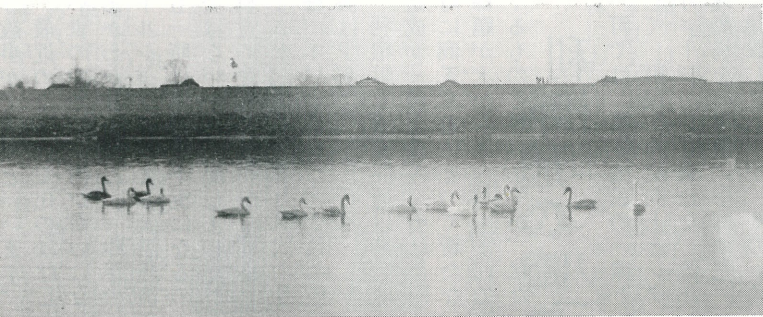
## 茨城放送からお知らせ

茨城放送 (IBS) 土浦放送局の出力が、昨年12月15日から0.1 Kwから1 Kwに増力になり、ダイヤル (周波数) が、今までの1560から1460 KHzに変わりました。

このたびの土浦放送局 (JOYL) の増力によって利根町など県南、県西地区の一部にあった難聴地帯は解消され、ダイヤル1460でそれぞれよく聞こえるようになるほか、隣接の千葉、埼玉、栃木各県の一部にまで、茨城放送の電波がとどくようになります。

## 布川の太田久子さんが若草福祉会へ現金を寄付

大字布川の太田久子さんは、若草福祉会へことしも現金6,863円を寄付されました。太田さんは、自ら身体障害とたたかいながら、同じ境遇に悩む人たちに心あたまる寄付をされたやさしいかたです。



については源泉徴収票もあわせてご持参願います。  
(厚生課)

## 利根川に白鳥の楽園

昨年の暮れ、下柳宿地先きの利根の川原に、日本では天然記念物とされている白鳥の群れをなして、突然飛来し、私たち町民のあいだに思わぬ話題を提供してくれましたがその白鳥が、いつのまにか十

六羽にふえて、すでに一ヶ月以上も住み着いてしまいました。

これは、地元の人たちをはじめ、理解ある人々によって「白鳥を保護しよう」という運動が自然におこり、立看板や飼料などによる愛の手がさしのべられたからであり、現在では飛来した当時より、はるかに慣れてカメラ愛好家や見物の人たちを喜ばせており利根川はいつのまにか白鳥の楽園となつてしまいました。

しかし、暖かい春の訪れとともに、やがてはこの白鳥の群れも大きく羽ばたいて、寒いシベリヤの故郷へ帰って行くことでしょう。

利根の川原に若草がもえはじめのももうすぐです。それまでは皆さんとともにやさしく見守って行くことではありませんか。この白鳥が再び川原に帰ってくる日を願ひながら。

〔写真は利根川で楽しそうに遊んでいる十六羽の白鳥を一月一日に撮影したものです〕

## 飲酒運転を絶対しない

飲酒運転をすると、注意力が散漫となることはもちろん反射神経が不活発となつたり

スピード感がぶくなつたりして、大きな人身事故を招く原因となりやすいのです。

運転車は、ハンドルを握る前には絶対に酒を飲まない、酒を飲んだら絶対にハンドルを握らない、という鉄則を守ることはもちろん、同乗者も十分注意して、こうした危険な運転をしないよう、させなければなりません。

## 新春本報文芸

俳句： 布川 三谷てるを

元朝や松静かなる豊島台  
真白く初富士遠し栄橋

ふるさとの色香もゆかし雑煮汁  
初空に利根の白鳥はばたけり

奥山 長沼 霞水  
館山寺日本平旅行

館山寺翠の松や月の湖  
秋の風夢の浮橋瀬戸の朝

苔むすの次郎長墓や秋の暮  
短歌： 奥山 長沼 霞水

たのしさを旅路のバスにゆだねつつ今日東海の秋を眺むる

浜名湖の四方の島をながめつつ秋深み行く瀬戸の朝風

羽中 高橋 良助  
久々に帰省したりし娘のため

に外出止めて語り合いたり  
行く年の除夜の鐘にぞ我が心

想ひも半ばに悔の多かり

# 新年所感

## 利根町商工会会長 新井太郎



めると老人はこれがどんな幸いにならぬものでもないといつて平気でした。

明けましておめでとうございます。顧みれば昨年は、浅間山荘事件、たび重なる航空機事故や衆議院議員総選挙などがあり、中でも特筆すべきは沖繩の復帰と日中の国交回復でありましょう。

中国にこんな話があります。むかし、胡の国境近くに塞という老人が住んでいました。ある時彼の唯一の財産である馬が胡の国に逃げて行ってしまいました。近所の人々が慰

う故事ができたといひます。最近のように変化のはげしい世の中では、何が幸いになるかわかりません。一昨年のドルショックによる国際経済

も一時は深刻な不況になるのではないかと心配しましたが最近の金融の緩和から建築ブームが起こり、また株式の暴騰、木材の高騰など今後の経済は予測ができません。

利根町も栄橋開通以来宅地造成が一段と進み、それと同時に商工業者にとって新たな課題が次から次へと生まれてくるものと思ひますが、私た

## 利根町ゴルフ練習場誕生

(利根町商工会事務局)

やがて、この地方の若者は戦争のため徴集され、ほとんど戦死しましたが、この子は足が不自由のため、生き残りその後結婚して、幸福に世を送つたといひます。この話から「人間万事塞翁が馬」とい

町では、福祉施設の一環として、町民の体位向上とレクリエーションを兼ねた、総合運動場を河川敷(下柳地先)に建設しましたが、その一角にこのほど利根町ゴルフ練習場がオープンいたしました。

ちはいつも夢は明るくまず家業に惚れ、我が住む土地に惚れ一家仲よく新年の大地に立つて商工会の旗のもとに協力研究を忘れず新時代の流れに勝ちぬいてゆきたいと思ひます進む文化に歩調を合わせ

夢も明るい年初め  
【掛金の安い茨城県火災共済にはいりましょう】

あなたの財産をまもつてくれる火災共済にぜひはいりましょう。くわしいことは商工会にお問い合わせください。



### 利根町人事

〔異動〕  
厚生課 野口善男(税務課)



また、野球練習場もあり、みなさんの健康維持のためにぜひご利用されますようお願いいたします。  
練習場誕生にあたり、お骨折りくださいました方々に心から厚くお礼を申し上げます  
【下の写真は、昨年12月15日河川敷にオープンしたゴルフ練習場です】

町勢 (昭和48.1.1現在)	
世帯数	1,803
人口	8,473 {男 4,143 女 4,330}
発行所	利根町役場
町長	小島栄一郎
編集	総務課 広報係
電話(利根)	(029768) 2211, 2212 2213
印刷	倉沢印刷株式会社